



# まちの安全を守りたい

大分県交通安全協会 佐伯支部  
交通指導員 えとう ゆめの 江藤 夢乃さん  
佐伯支部長兼鶴岡分会会長 いわき さとる 岩本 悟さん

**江** 大分県交通安全協会佐伯支部には5人が所属しており、運転免許証の更新手続きの案内や交通安全教室の開催のほか、市内全域へ向けた交通安全の広報活動を行っています。保育園や幼稚園、小学校から要請があれば出向き、横断歩道の正しい渡り方や左右確認の仕方、自転車の乗り方などを教えています。

**蛍光色がトレードマーク 地域密着での活動を**

佐伯支部には各地区の分会があり、鶴岡分会は現在47



人で活動しています。その中には交通安全協会の役員や高齢者部会、女性ドライバー部会などが所属しています。活動は毎月1日と20日で、4月から10月は7時から、11月から3月は17時から30分間、コスモタウンフリーモール佐伯近くの三差路などで、交通安全の呼びかけを行っています。また、課外授業での見守りや祭りの際の交通整理なども行います。故郷へ恩返しをしたいと思いついて活動を始め、23年になりますが、子どもたちに声を掛けてもらえるこ



とは何よりのやりがいですね。市民の皆さんには、子どもを見たら我が子だと思って安全運転を心掛けてほしいと思います。

**江** 私たちの使命は、交通指導を通じて、地域のみんなの安全を守ること。子どもから高齢者の交通安全教育や地域での事故防止活動には交通安全協会費を使用させていただいているので、免許更新の際には多くの人に入会していただけるとうれしいです。

## 春の全国交通安全運動が開催されます

5月11日(木)~20日(土)、春の全国交通安全運動が開催されます。春の安全運動では、子どもをはじめとする歩行者の安全の確保、横断歩行者事故の防止と安全運転意識の向上、自転車のヘルメット着用や交通ルールにクローズアップしての啓発が行われます。

交通事故のない、安全で安心して暮らせるまちを目指し、この機会に改めて交通ルールを見直し家族や友達にも呼びかけましょう。

問い合わせ 大分県交通安全協会佐伯支部(佐伯警察署内) ☎ 22-2162



**子どもと会話をし、成長を感じる喜び**

交通安全指導隊の現状ですが、10年前には約90人いた指導隊員が、現在は69人まで減少し、平均年齢も高齢化が進んでいます。

私は65歳から指導隊員の活動を始め、20年間子どもたちを見守り続けてきました。現在は、登校日の月曜日から金曜日の朝7時から8時頃、大手前広小路付近の交差点に立ち、保護者と一緒に佐伯小学校の児童を見守っています。

佐伯市交通安全指導隊 隊長 かい けんいちろう 甲斐 健一郎さん

また、自転車通学の高校生にも目を配り、自転車が行く場所を誘導することもあります。

会社員だった頃、指導隊の活動をしていた先輩の姿を見てかっこいいなと思ったことが指導隊員になったきっかけでしたが、今では子どもたちの笑顔を見たり、あいさつを交わしたりという毎日に喜びを感じます。活動を始めた頃に小学生だった子どもが成長し、自分の子どもを連れてくる瞬間の感動はひとしおです。

見守りは体力勝負でもあ



るので、できるだけ長く続けられるように、毎日7000歩ウォーキングをし、畑仕事をするなど、健康にも気をつかうようになりました。現在の課題は指導隊の高齢化と後継者不足です。旧市内は交通量が多く危険な箇所が多くありますが、指導隊が少なくなると、見守りできない箇所が出てきます。子どもたちの笑顔と輝く未来を守るために、興味のある人はぜひ一緒に活動をしてほしいと思います。

## 佐伯市交通安全指導隊員、募集中です

小学校の登校時の子どもたちの見守りのほか、交通規制のあるイベントの手伝いなども佐伯市交通安全指導隊の活動です。現在は担い手が不足している地域もあり、隊員の高齢化も進んでいます。毎日の見守りの積み重ねが、事故のない安全なまちづくりにつながります。子どもを中心に佐伯市民の安全を守る活動してみませんか。

問い合わせ 総務課総務係(本庁舎5階82番窓口) ☎ 22-3663

